

東京土建一般労働組合
東京都新宿区北新宿1-8-16
電話03 (5332) 3971 (代表)
FAX03 (5332) 3972
ホームページ
https://www.tokyo-doken.or.jp/



定価 五十円
(年間購読料 千八百円)
購読料は組合費のなかに含まれています



印刷部数 102,400部 発行人・編集人 吉川 豊

共働きの家庭で男性が担う役割
日本のジェンダー指数は、昨年もG7で最下位。3月8日の国際女性デーにあたって、共働き家庭で男性はどんな役割を担っているか、2つの家庭取材しました。
(関連記事3面)

賃上げと平和な世の中のために
働く者で団結を

3月5日、大幅賃上げと共に「労務費の価格転嫁実現」「26春闘勝利」「米国はイラン攻撃やめよ」等を掲げた、国民春闘共闘や全労連などが主催する中央総決起行動が日比谷公園かもめの広場等で行なわれました。



参議院面会所前でシュプレヒコールをあげる参加者

春闘総決起 社会を動かすのは現場で汗流す私たちの声

主催者、各団体からは、国際法違反のイラン攻撃への非難と共に、アメリカに追従して国民の窮状を顧みない政治に対して、労働組合の団結が呼びかけられました。
建設アクションを代表して、決意表明に立った中村隆幸委員長は、技術継承に困難が伴う建設業の現状を報告。そして、物価高騰が続くなかで時給1700円は普通の生活を送るために必要な「現実的な金額」だと指摘。「労働者の最後の砦、労基法の改革の動きに断固として立ち向かう。現場で働く私たちの声こそが、社会を動かす力となる」と呼びかけました。

全国食健連代表幹事の長谷川敏郎さんは「米が高いのではなく、その米が買えない実質賃金の低さが問題」と発言。あわせて、農業に不可欠な窒

祖国イランに兄弟が

年明けから連絡取れず心配

戦争やめて、



ハミッドさん

板橋支部連根分会の役員を引き受けて組合でも活躍する、イラン出身のストッパー・ハミッドさん(設備工)。小

で30年。日本人の女性と結婚し、日本で子どもを育ててきました。この国に溶け込み、微妙なニュアンスの日本語も使いこなします。
今、兄弟がイランの首都テヘランに住んでいます。「特別にお兄さんは、日本がコロナで苦しんでいる時に、経済的にも精神的にも支えてくれた」と話します。

しかし、年明けから全く連絡が取れなくなりました。電話やFAX、携帯電話、メールも届きません。昨年、イランがイスラエルから軍事攻撃を受けた際も、電話が通じないことはなかったと言います。「とても心配だ」と周りに話していた矢先、2月28日にアメリカとイスラエルが、イランに対して大規模な攻撃を開始しました。
「今も連絡は取れない。とにかく無事でいてほしい。アメリカ力は早く戦争をやめてほしい」。遠い祖国に向かって祈っています。

広がる公契約、空白地で続々と

大田区、3月4日重ねた努力実る

【大田・書記・平山裕也記】3月4日、第1回定例会本会議において、大田区公契約条例(賃金条項型)が賛成多数で可決されました。条例は26年4月1日から施行され、公契約の適用範囲や労働報酬下限額等は27年4月1日以後に締結する契約から適用されます。積み重ねた努力が成果として実を結びました。
支部は長年に渡り区長懇談や区議会各会派との予算要望の場で、現場の実態を伝えるから、賃金や労働条件を守る仕組みづくりとして「公契約条例」の必要性を訴えてきました。昨年6月の「しっか

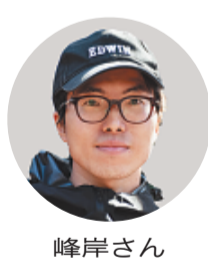
府中市、3月5日全会一致で可決

【府中国立・書記・中村聡介記】3月5日の市議会第1回定例会本会議において、府中市公契約条例が全会一致で可決、都内で24番目の条例制定となりました。2026年4月1日から施行、労働報酬の下限額約定や労働者の申し出、是正措置に関する規定は



盛川さん

【板橋・板金工・峰岸浩介さん談】父と二人で仕事していましたが、最近の現場は外国の方が多く日本語も上手。逆に教えてもらうこともあります。逆には、軍事費を増やそうとしているのは、それだけ物騒になってきているからなのかな。
【杉並・警備員・盛川春代さん談】昨年組合に入りこの集会は初参加です。高市首相は議員にカタログギフトを配っている場合ではないと思う。苦しい国民のために日本の経済を何とかしてほしい。



峰岸さん

■14年の間、管理もできず、天井も床も壁もすべてが朽ち果てた自宅。4世代10人がくらし、すべての部屋に思い出が染みついた我が家。近所の人たちが来て、酒を飲み、ご飯を食べ、歌い、踊った場所でもあった。家族と地域の思い出が、たくさん詰まった福島県、津島の自宅。
■大黒柱には成長の記録。孫がズルをして背伸びをしていたあの日、家族みんなで笑った楽しい思い出。いつか、孫たちが親の身長を超える時が来る。それを楽しみに、家族でつけた印は、みんながこの家に住んでいたという証だ。「なんとか、この柱は残せないか」。
■けたたましい音を立て、重機が屋根を引きはがす。骨と肉を引きはがすように。鳴り響く重機のエンジン音は、亡き祖父の葬儀を思い出させる火葬場の音のよう。そして、大黒柱以外の、家族の生き様すべてが汚染廃棄物と共に、黒いフレコンパックのなかに投げ込まれた。
■ふるさと津島の原状回復を求めてたまたか原告の三瓶春江さんは、3月9日、仙台高裁の意見陳述で自宅を失う苦しみ、くやしさを語った。「こんな悲劇は私たちが最後であってほしい」と訴えた。東日本震災、原発事故から15年。この傷が癒えることはない。原発はあってはいけない。

朝やけ

事故から15年節目に

再エネで持続可能な社会へ

「とめよう原発3・7全国集会」が代々木公園B地区・ケヤキ並木で開催され、8500人(東京土建は1533人)が参加しました。旧福島第一原発事故から15年という節目を迎え、脱原発・再生可能エネルギー・被災者支援などをテーマに掲げました。



集会後にパレードで沿道へ訴える

主催者代表の鎌田慧さん(ルポライター)は「福島第一原発事故は終わっていない。事故の現実を再確認するとともに、原発の危険性を改めて訴える機会にしたい」とあいさつしました。

メインスピーチでは長谷川公一さん(盛岡大学学長)が発言。地震を含む自然災害の多い日本において、原発の安全性には根本的な限界があること、原発依存から脱却し、再生可能エネルギーの推進こそが持続可能な社会への道であることを強調しました。

リレースピーチでは被災地の生活再建が進んでいない現実、避難生活や心身の健康問題、地域経済の回復など、直面している様々な困難について報告がありました。

集会後は渋谷方面と原宿方面へパレードを行ない、原発なくして未来を守る「再エネ転換省エネ推進」など沿道にむけて呼びかけました。

核兵器禁止条約への参加と非核三原則の堅持を



ビキニデーに参加した仲間たち

【本部・御崎誠人記】焼津市のマグロ漁船「第五福丸」の乗組員が米国による太平洋ビキニ環礁での水爆実験で被爆して72年となる3月1日を迎えるにあたり、2月28日のビキニデー日本原水協全国集会から翌日の久保山愛吉さん墓参行動とビキニデー集会に参加しました。

初日は会場540人、We bとの合計で906人超の参加がありました。日本被団協の児玉三智子さんが広島での被爆体験を語りました。児玉さんは被爆直後に姉や従兄弟を、戦後原爆症で父母を、2010年には癌で娘を、2017年には2人の弟をそれぞれ多発性骨髄腫と白血病で亡くし、「このような悲しみ、苦し

アスベスト 全面救済実現めざして 給付金法の改正を

建設アスベスト3陣訴訟の和解期日となる2月27日、地裁前で集会を開催しました。昨年12月24日に公表された和解を実現することができ、先輩たちから引き継がれた運動を大切に、さらに青年部を盛り上げていこうとあいさつ。

秋元新部長の団結カンパローで閉会しました。新年度役員は次のとおり(敬称略)。部長・秋元一樹(府中国立・新)。副部長・竹村亮亮(豊島・新)、村上智也(杉並・新)、戸田大夢(多摩西部・新)、中平大地(西多摩・新)、幸野歳丸(狛江)。書記次長・清水淳之介(小平東村山)。

みは世界の誰にもさせてはならない」と、政府の核兵器禁止条約への不参加と非核三原則見直しの動きを強く批判。憲法9条を絶対に廃止させてはならないと訴えました。

翌3月1日、久保山愛吉さんの献花墓参行動として焼津駅から久保山さんの眠る弘徳院まで行進したのち、墓前祭に参加しました。



「建材メーカーは解決を決断しろ」

ななかま 多摩・稲城・防水工 上田洋史さん

17歳から35年後継者も育成



17歳で組合に加入し、組合活動と同時にお囃子(はやし)についても同時に打ち込んできました。

ち込んできました。お囃子は、地域のお祭りの際におみこしと一緒に練り歩き盛り上げる大切な役割を務めます。いまでは、『稲城青潤囃子保存会』(いなぎあおいばやしほぞんかい)の会長を務めるまでになりました。

お祭りがあれば、都内各所に応援へ行くなど土建の仕事とお祭りで大変忙しくしています。組合もお祭りも35年以上関わってきてそれぞれに成果が上がっていることが、私の生きがいになっています。お祭りも土建もまだまだがんばって盛り上げていきます。

仲間の居場所と 1万人の組織守り抜く

シニア

【本部高倉一歩記】本部シニア友の会は2月27日、35支部80人の参加で第25回定期総会を開催しました。新年度の四役は次の通り(敬称省略)。会長・峰島啓蔵(江戸川)。副会長・増子今朝男(足立・新)、色摩ひな子(練馬・新)、鈴木俊憲(港)、千葉一郎(目黒・新)、利根川祐一(小金井国分寺)、中村洋(町田)、長田幸一(西東京)。事務局長・川田健三(調布)。

新部長に秋元さん 運動をさらに盛り上げて



選出された新役員 (左から4人目が秋元新部長)

【本部・宮内竜平記】青年部第69回定期大会を2月22日、けんせつプラザ東京において開催し、25支部から本部役員、支部選出代議員(書記を含む)、来賓を含め合計96人が参加しました。

昨年度の青年部活動の経過を確認するとともに、台東、江戸川、府中国立の各支部からブロック活動を軸にした青年部再建と活性化、CCUS登録や就業履歴の蓄積運動、担い手不足解消へむけた地元中学校への職業体験についての

活動報告を受けました。全体では、中期3カ年計画の最終年度の特別の対策をはじめとした新年度の方針を確認。分散会では各支部の経験交流をすすめました。仕事や現場の状況では、単価が上がらない実態が多くあるなか、声を上げて賃金が上がったという仲間の話、工期が短く安全対策が十分でない実態などの要望・意見が相次ぎました。

退任役員を代表して浅野前部長は「多くの仲間がいる青年部・東京土建は、仲間の要

求を実現することができる。先輩たちから引き継がれた運動を大切に、さらに青年部を盛り上げていこうとあいさつ。



「建材メーカーは解決を決断しろ」

「お詫びと訂正」 第2525号(2026年2月20日発行)2面のなかまの記事で、お名前に誤りがありました。正しくは「山岸正吾」さんです。お詫びして訂正いたします。

男性こそが女性活躍社会

家族の日常を赤裸々に



食卓で紡ぐ家族の時間

会話でつながり輪で育つ

2人のお子さんは結婚し、もうすぐ4人目の孫が生まれるという町田支部の原口あゆみさん、浩一さん夫妻。あゆみさんは歯科衛生士の傍ら、夫・浩一さんの外装会社の経理をしています。組合でも役員を引き受け忙しいお二人に、子育てを振り返りお話を伺いました。(文責・見出し共に編集部)



あゆみさん(前左)、浩一さん(前右)とお子さんの家族

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園



佐藤さんご一家

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園

「子どもがいて仕事をするこゝに入学したのを機に働き始めるとに抵抗はありましたか
浩一さん 子どもは小さかったけど、スキルが生かせる仕事だったので賛成しました。東京土建でやっていたヘルパー講習や、実際の子育て経験が
あゆみさん 下の子が幼稚園



3月8日 国際女性デー中央大会
世界中で女性の権利を守る行動やイベントが行なわれた3月8日、主婦の会からも中野ゼロホールの中央大会に参加しました。『ジェンダー平等社会を目指して』の講演が行なわれましたが、「仕事や結婚生活において、日本はまだ男性社会。国全体で考えていかなければ」と思いました。これからもジェンダー平等の実現に向けてがんばっていきます。【レディース荒川・鈴木裕子記】

職場環境と理解必要

二人で回すルーティーン

小学校教師として15年以上仕事をしている佐藤志穂さんと、本部書記の亮介さん夫妻。仕事をしながら、光くん(3歳)と実ちゃん(1歳)2人の子育てをしています。育児と仕事のリアルな日常と役割分担についてお話を伺いました。(文責・見出し共に編集部)

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起

「家事や育児で工夫していることはありますか
志穂さん 帰宅後の家事をゼロに近づけ、子どもの生活のリズムを崩さないルーティーンにするよう心がけています。朝5時30分に起きて、家を出るまでの間に朝食だけでなく夕食の準備も済ませます。帰宅後は温めるだけにしておくことで、18時には夕食を始め、19時にはお風呂に入れます。また、便利な家電は積極的に活用しています。自動調理器や食洗機も導入しました。掃除は、子どもたちを迎えに行く前などの隙間時間で一気に済ませています。
亮介さん 朝は妻が食事を作っている間、私が子どもを起



「写真の部」 入選作品

特選
飛雪
渡邊利夫さん(江東)

りの使い方など、作者の独創性が作品を引き立てていました。難しい撮影技術がなくても、アングルの違いや遠近感の誇張などでも画面の世界観が大きく変わります。写真も表現手段のひとつです。ただ撮ったで終わらせず、感性と表現力で他者が撮れないような作品を目指して、これからも創作活動を楽しんでください。

風景の部



一席
光の航路
倉持成治さん(江戸川)



二席
ボツンと一軒家
安喰祥子さん(三鷹武蔵野)



三席
息をのむほどの美しい風景
千葉たか子さん(三鷹武蔵野)

仲間の作品

第42回

組合活動の部

総評 亀井正樹先生(日本写真家協会会員)
今年も多くの作品が寄せられました。スマートフォンのカメラ機能やデジタルカメラの軽量化も進み、日常的に撮影を楽しむことができる時代となりました。応募作品もそれを裏付けるように家族や子ども、旅行先での風景、組合イベントや集会などが多数見られました。適度な露出やシャッター速度をカメラが設定してくれるので、昼夜を問わず、ほどこよい仕上がり写真が完成するのですが、表現力を活かした作品は減ってきたようです。過去には躍動感を見せる「流し撮り」や、背景をぼかして主題を浮かせるような絞



特選
住宅相談中
相川隆司さん(調布)



一席
皆んなでハガキ書き
栗林弘行さん(杉並)



二席
点火
三澤克己さん(三鷹武蔵野)



三席
師足の総がかり行動
知見孝一さん(狛江)



特選
きれいなお姉さん
志賀照夫さん(墨田)

スナップの部



一席
こんなところでお昼寝ですか？
高橋美寿々さん(三鷹武蔵野)

特選
ハーフバースデー
山中千晴さん(三鷹武蔵野)



課題:つながりのかたち



一席
どこまでも
浪江紀之さん(足立)



二席
両腕しあわせいっぱい
轟二徳さん(三鷹武蔵野)



三席
透しほうずき
吉田敬子さん(荒川)

詰将棋の解答
▲2一竜△同玉▲2二金△同金▲3一角成△同玉▲2三桂△同金▲3二金まで9手詰。



二席
ん〜!取れない!
大原愛さん(三鷹武蔵野)



三席
つながる心、つながるジャンプ
小田川麻央さん(練馬)

うちの青年主婦・シニア自慢 42



芸人「かける」さんの寄席

豊島 豊寿クラブ

【豊島・型枠大工・間辺美恵子記】人生百年時代、年齢を重ねても精神的な青春に終わりはありません。まだまだ動き

悪質商法の対処法

盛り、仲間の皆さんのバイタリティーあふれるチャレンジ精神こそが、組合運動を支え、要求実現を目指す大衆行動には欠かせない存在です。年齢という限界を

出前寄席で楽しく学習

やわらかな心で、若者世代とうまく噛み合い、一緒に成長することを日々願って行動しています。人生は一

度きり、精一杯完走したいと思っています。

昨今、新手の詐欺が横行しています。危険する仲間も多く、去年の8月1日に、

暑さと詐欺を吹き飛ばそうと二人の芸人さんをお願いして出前寄席を開催し、悪質商法の手口と対処法を探りました。

巧みな言葉とお話し話には要注意。少しでもおかし

いと思ったら、すぐに返事をせず周りの人に相談する。詐欺から身を守る方法としてしっかりと胸に留め、

行動することがいかに大事かと学びました。

そして、秋は多くの会員の要望に応え、地元で食事を

楽しもうとサンシャイン60の中華レストランでランチ交流会を開催。59階からの

絶景に歓声が沸き起るなか、次々と運ばれる料理とお酒に舌鼓、メイソンの

カヒレ料理も大人気、笑って食べてしゃべってパワー

全開、温かい交流が生まれました。また、明日から仲間と共に「ひたすら前へ」

歩みつけて参ります。



地元サンシャイン60で交流するシニアのみなさん

仲間の作品コンクール 文芸の部 第42回

俳句の部

選者・選評：田中千恵子先生

金賞 缶コーヒー焚火禁止の掌を温め

神田 春之(足立支部)

選評 職人さんたちの朝は早い。以前は焚火をして体を温めたのだが、今はキャンプ場など特定の場所では焚火はできない。そんな昨今だが、かじかんだ「掌」は、「缶コーヒー」で温める。互いに好きな飲みものを自動販売機から出して、笑顔で飲みあう。今日の風景である。

銀賞 春泥をきて地下足袋の重さかな

田中明(大田支部)

選評 「春泥」は春の雪解けや霜解けなどによるぬかるみである。そのぬかるみを地下足袋が吸って、重い。春泥の先には春が来ているのだが、地下足袋の職人さんたちにはきびしい季節だ。

銅賞 棟上げやなほらひ続く居待月

新藤間 洋子(台東支部)

選評 新築の家を建てるときの「棟上げ式」。その神事の後の宴会は「なほらひ」といわれている。棟上げに至るまでの職人さんは無数のこと、かかわったすべての人々が、笑顔でお神酒やご馳走をいただく。祝宴は月光の下でいつまでも。

佳作

歳晩や灯りの消へぬビルの街

間邊 美恵子(豊島支部)

羽織の龍飛ぶがごとくに七五三
清水 萬里子(足立支部)

迂迴路のふいの逃げ水足捕られ
木村 磯子(清瀬久留米支部)

干し柿が障子に甘き影落し
石川 英隆(狛江支部)

春風が君の背中で立ち止まり
濱田 和男(荒川支部)

【佳作選評】

①句目、「七五三」のお祝いで、男の子が着た「羽織の龍」は大空に飛び立つようだと、子の未来を鮮やかに描いた。②句目、軒に吊された「干し柿」が徐々に甘くなってゆく。その景を描写した逸品である。③句目、「歳晩」は年末のこと。ビルの灯もいつまでも灯っている。気ぜわしい日々をくぐって新年を迎える。④句目、「逃げ水」は壁気楼のようなもので、近づくると速のいてしまふ。掲句では、無いはずの逃げ水に「足を捕られ」という感覚がユニークである。⑤句目、ドラマの一場面のような。幸せ色にふわりとつまれたような女の子の姿がいと美しい。

短歌の部

選者・選評：小石雅夫先生

金賞 厚塗の妻の顔より薄塗の壁に伝わるコテのすり音

戸田 義生(港支部)

聞かれればデートと答へる夫に添ふ病院に
赤きコート着てゆく
杉本 玲子(江東支部)

銀賞 開発の裏で歪んだ自然たち

吉岡 直将(小平東村山支部)

怒れる熊と文明の罪

銅賞

佳作

梅を干すその手が母に似てきおり
動き、血管曲がりし指も
岩武 佐和子(多摩稲城支部)

陽に向いラッパ飲みする赤い髪
ペンキの付いた空調服着て
大里 輝男(多摩稲城支部)

八十年過ぎて忘れぬ疎開地の
風と飢えと十歳の夏
篠田 綾子(葛飾支部)

世の中はハラスメントといっばいで
世間話も気ままならず
安立 孝章(小平東村山支部)

老いた樹のいのちの触手不定根
ただひたすらに地表まざる
木村 磯子(清瀬久留米支部)

川柳の部

選者・選評：高鶴礼子先生

金賞 失敗の数だけ増える宝物

中野 敬子(調布支部)

選評 こんなふうに見えるというこの素晴らしい。「失敗」という事態を、負の側面としてのみ捉えて落ち込むのではなく、それは改善し得る余地がある伸びしろと捉えて自身を見つめる、その姿勢の前進に、ただただ打たれます。ここに描かれた自己対峙の在り様は、「生きる」ことに誠実であることを、そこへ教えてくれています。

銀賞 除染水元素記号が水じやない

橋本 博之(調布支部)

選評 状況への異議申し立てを、このような角度から果たしておられる。「これは除染水だから害はないです」という主張を前に、化学式に基づいて不安を投げかけるその説得力が打たれました。分離することが困難な水素の放射性元素が存在している現状への問題提起と、原子力発電という存立機軸の危うさに対する指弾を、確と受け止めていただきました。

銅賞 夢に見る夢で会える日亡き母に

山田 キミ子(調布支部)

選評 亡きお母様に対する切なくも温かい思いに、じんとなりました。単に「夢に見る」だけでなく、「夢で会える日」を「夢に見る」と綴ることで、母と過ごした一瞬一瞬がどれほど掛け替えないものであったかが伝わってきます。築かれた母子の関わりは豊饒さと温かさを感じる一句です。

佳作

血税を無駄に使っていませんか
海藤 佑樹(調布支部)

過ぎ去りし思い出残し仲間消え
濱田 晴恵(荒川支部)

汚染水 お魚たちの息上がる
原 賢造(調布支部)

基地あつて何も良い事ありません
廣澤 基(調布支部)

銃よりも言葉を持って伝えたい
永井 駿介(調布支部)

【総評および佳作メッセージ】

今回も大勢の方が川柳と向き合ってくださいましたことを嬉しく思います。佑樹さん、必死で納めている「血税」を無駄に使うことへの直截な物言いに惹かれます。晴恵さん、仲間との別れの切なさが察します。でも共にした「思い出」は消えずに存在し続けてくれます。賢造さん、人間以外の生き物にまで多大なる迷惑を及ぼしている現状への視座の深さにハッとさせられました。基さん、「基地」の創設や維持が果たした誰のためなのか。そのお金を困窮する人のためにという主張に強く賛同します。駿介さん、人間には「言葉」があるのに、意志を押し通すために銃を持ち出す愚行。語り合うことで誤解や思い違い、思慮不足を解消していく方向こそ堅持すべきと強く思われました。

我が街の記念碑

富士講燈籠

都営浅草線
西馬込駅
徒歩15分



住宅街にすっかり溶け込んで建っている



台座には富士山を模した意匠が



街角に息づく富士信仰

【大田・書記・瀬川直樹通 信員】大田区馬込。この地域名は平安・鎌倉時代に「馬の放牧場であったこと由来するといわれています。起伏が多く坂道ばかりのこの場所も、馬の足腰を強くするために選ばれたと考えると合点がいきます。

そんな坂道の多い馬込地域に今回紹介する史跡があります。都営浅草線・西馬込駅から徒歩15分ほど歩き、萬福寺を横目に住宅街の坂道を進んでいくと、お目当ての「富士講燈籠」が見えてきます。

住宅街の中に突然現れるこの燈籠は、文政7年(1824年)に馬込村の富士講(江戸時代に成立した富士山を信仰する人々)の人々を中心となつて建てたものだそうです。

富士山を模した山の意匠がある台座に150人ほどの寄進者名が彫られているのを見ると、当時の富士信仰のメジャーさがうかがい知れます。

そんな「富士講燈籠」は灯籠として常夜燈の役目を果たしながら、池上、品川に至る道への道しるべとしても利用されていたようです。さらに富士登山の際には近くの北野籠がなにか一層重みを帯びてきます。

旅路の安全を祈る

神社に参籠した後、この燈籠の前で祈願してから出発したとも伝えられています。

当時の富士登山といえば、富士講の人々にとって一大イベント。現代のように交通機関が発達しておらず、気軽にける距離ではありません。そのため、毎年代表者を選び、富士祈願を託していました。

江戸時代の一端を住宅街の片隅で感じることが出来る「富士講燈籠」、お近くにお立ち寄りの際は、ぜひ足を運んでみて下さい。

忘れえぬこと

ATMでの胸騒ぎ体験 声かけて犯罪抑止

豊師 捧政智



先日、ATMでお金をおろそうとした時のこと。前人の操作がなかなか終わらないので中を覗くと、操作をしながら誰かと通話中のような音が聞こえてきた。最初は「機械のトラブルでインターホン越しに担当者と話しているのか」と思ったが、

中毒

死亡リスクを低下させる効果があると言われるコーヒ

「だが、それも1日3〜4杯の適量においてのこと。フランスの文豪オノレ・ド・バルザックは、1日50杯〜90杯ものコーヒーを胃に流し込むことで「アイデアが全速力でやってくる」

と語り、「人間喜劇」などの名作を創出。しかし、深夜から長時間カフェインの覚醒作用を頼りに執筆に没頭する生活を20年間続けた結果、カフェインの過剰摂取により51歳で早世した。

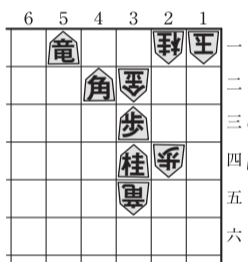
私の前に並んでいた人から「もう10分以上あの中にいるよ」と知らされ、何やら胸騒ぎがした。さらに5分ほど経ってから出てきたのは、顔見知りのご年配の方。たぶん「冷や汗」だと思われ汗だくの姿は明らかに尋常ではなかった。電話を切ったタイミングで声をかけてきた。もしかして振込詐欺ではないかと明細を見せてもらった。50万円振り込んでいた。その方によると、「NTTドコモのセキュリティセン

ター」を名乗る相手から「セキュリティ強化のために入金が必要」というショートメールが届いたので、指示通りに振り込んだのだという。しかもこれが2回目で、前回は30万円を支払ったらしい。

すぐさまその方を連れて近くの交番へ向かったが、その間も相手からは何度も着信。「出ちゃダメ!」って言いながら交番へ到着するも、なぜか私も一緒に事情聴取を受ける羽目に。その後、その方は刑事課の警察官に付き添われ、町田警察署へと向かって行きました。

ATMで通話をしながら操作をしている人を見かけているのかもしれないと思うと、声をかけるタイミングは非常に難しい。皆さんも振り込め詐欺にはご用心を。(町田)

詰将棋



チヨット一服(114)

民主主義をアップデートするとして作られたWebコミユニティ、ノーポスター・ダンオが、高市首相をモチーフにした仮想通貨サナエトークンを発行した。チームサナエ(高市後援会)や著名人らがXで応援コメントを出したこともあり爆上がりしたのだ

が、高市総理が「私は全く存じ上げません」と全面否定し1週間で大暴落した。

アメリカ大統領公認のコイン、TRUMPを見習ったのだと思っただけでううだ。高市首相は巨額の国費を投じて1ツシシステムを整える前に、まずは味方の「広報マイル」に安全装置を付ける必要があるだろう。



安全靴とハイヒール 平山 友子

「かくあるべき」より「なぜこうなのか」

執筆者がビルディングワーマン(女性技術者のネットワーク)の労働者を取り「女だから」「年だから」と言い訳せず、悩みなながらも正面から仕事と向き合い「なりたい自分になれる」ことを体現している女性職人が多数登場します。

仕事を選んだ理由は、たまたま縁があったからという人や、家業が好きで親の反対を押し切って自ら跡を継いだ人など様々。この本が書かれた1997年当時、今よりずっと現場の女性たちは奇異な目で見られていました。

女性がいるからと現場に仮設トイレを設置したら、おじさんたちの顔が輝いたというエピソードも。彼らも今まで我慢していたのだと気付いたといえます。「かくあるべき」より「なぜこうなのか」

「旦那さんいい仕事しているね」と褒められ、悪い気はしないのでいちいち否定しなかったと寛大です。

家員職人として登場するのは組合員のお母さん。マンションが立ち並ぶ世田谷の住宅街にひととき目を引く木造の作業場があります。「依頼主の想像以上の物を作るのが喜び」と職人魂を語っています。

ジェンダー、LGBTと外国人労働者など多様な社会が進む昨今ですが、まだまだマイノリティには厳しい社会。アウェイ感に悩むすべての人に、古い枠組みを乗り越える勇気を与えてくれる本です。(現代書館・1980円税込)



事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。

技能グランプリ

勝呂さんが金賞

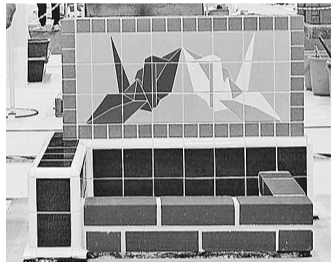
高田さんが銅賞を受賞

第33回技能グランプリが、2月27～3月2日にインテックス大阪で開催されました。この技能日本一を競い合う大会の優勝者には、内閣総理大臣賞、厚生労働大臣賞などが贈られます。「タイル張り」職種では、世田谷支部の勝呂高也さんが見事グランプリ(厚生労働大臣賞)を獲得。「建築大工」職種では清瀬久留米支部の高田慎太郎さん(カレッジ・21期卒)が4位・銅賞を獲得しました。

【世田谷・書記・近藤日登】美通信員】競技は1日目7時間、2日目3時間半で行なわれ、3カ月前に発表された課題の制作に取り組みました。勝呂さんは日々の仕事をこなしながら、支部の書記長として活動する多忙な毎日を送り、練習する時間が全然とれなかつたそう、今回グランプリを受賞できるとは思ってもいなかつたとのこと。「今後仕事をしていくなかで必ず役に立つと思うので、ぜひたくさんの方々に技能グランプリに参加してもらいたい」と話します。



見事グランプリに輝いた勝呂さん



受賞作品

分会住宅デー等のイベントで、子どもたちにモザイクタイルアートを指導し、ものづくりの楽しさやタイルの魅力を伝えていきます。「タイルは沢山の色や種類があつて耐久性も高い。お客さんに満足してもらえることが仕事をする上での喜び」と語る勝呂さんに指導してもらえ、子どもたちにとっても貴重な経験となっています。

皆様のご支援に感謝して次こそ

【東京建築カレッジ・西岡貴之記】建築大工職種は今年大会では37人がエントリーしましたが、2人の出場辞退・欠場があり、時間内での課題完成は28人でした。高田さんは第32回大会に続いての出場で今回は4位・銀賞で、今回は金賞を目指して11月下旬に課題「振隅木小屋組」が公表されてからCADによる図面解析、日曜日には課題の作製に取り組み、1月5日からは仕事を休み、池袋校舎地下実習場で朝早くから



高田さん

夜遅くまで一日も休むことなく訓練に励みました。今回の結果を高田さんは、「まずは、グランプリ練習の支援ありがとうございました。順位は前回同様4位、銅賞という結果が出てホッとしました。順位は前回同様4位、銅賞という結果が出てホッとしました。」

大部分もあり、金賞を取れなかつた悔しさもありといった気持ちです。金賞の方の作品はとも素晴らしい出来栄であったので、そこを目指して次の東京大会も出場できるように準備をしようと思つています。またご支援のほど、よろしくお願ひ致します」と次回への意気込みを語つてくれました。

四方転び踏台の入門講座を開講

4月からは四方転び踏台(全建総連青年技能競技大会課題)の入門講座を日曜日8回・池袋校舎で行ないます。カレッジ生以外にも多くの方が参加されますよう、また2026年度・31期生の募集活動も定員を超える入学となるよう、青年部・後継者対策部・技術対策部での呼びかけなど、各支部の協力をお願いします。

社労士ネットひろいひろいコーナー

120

「出したはずなのに受理されない」—そんな相談が増えています。東京・中央労働基準監督署では、年度末に集中する36協定の届出で不備が多発しているとして、確実な作成を呼びかけています。同

署管内(千代田区・中央区・文京区・島しょ)には約7万の事業場があり、多数の協定が届け出られる中で、記載漏れが目立っているといわれています。

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

その36協定、大丈夫ですか 受理されないケースも

【東京建築カレッジ・西岡貴之記】建築大工職種は今年大会では37人がエントリーしましたが、2人の出場辞退・欠場があり、時間内での課題完成は28人でした。高田さんは第32回大会に続いての出場で今回は4位・銀賞で、今回は金賞を目指して11月下旬に課題「振隅木小屋組」が公表されてからCADによる図面解析、日曜日には課題の作製に取り組み、1月5日からは仕事を休み、池袋校舎地下実習場で朝早くから

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円



西谷さん

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

【建設機械】玉掛5月14日～16日(木金土) 西多摩支部会館、2万4千円 小型移動式クレーン4月23日～25日(木金土) 池袋(実技は西多摩支部会館)、3万5千円